

理事長コラム【国府宮のはだか祭の話】

今年も国府宮ではだか祭がありました。勇壮というよりは恐ろしいような祭りですが、かつて江戸時代に尾張藩主徳川宗春がこの祭り開催を禁止したそうです。

理由は、祭りの主人公が今のような神男（しんおとこ）ではなく、近所から浮浪者などを連れてきて、地域の全ての人々の厄をその人に付けて、村はずれまで皆で運んで捨てるという残酷極まりない祭りだったそうです。

この祭りの厄を背負う人は、魏志倭人伝の「持袁（じさい）」という役 理事長 田中 誠の人と同じです。

現在は、神男は大切にされ、希望者も多いようです。



春の壁面を作成中です

南知多町デイサービスセンターでは、3月に入り、春の壁面作りにとりかかりました。

まずは、ピンクのお花紙を折って丸めて下準備です。

今回も大作を目指して、みんなでがんばります。

完成をお楽しみに！

-----鬼まんじゅう作り-----



ケアハウスで、鬼まんじゅうを作りました。

切って捏ねて並べてとおいしそうな鬼まんじゅうの出来上がりです。

ホクホクでもちもち食感で、とっても美味しくできあがり、皆さん大満足でした。

あい寿の丘 ほっかほか
ふれあいホットニュース



豊浜小学校の皆さんによる演奏会と交流会を楽しみました



2月14日、豊浜小学校6年生の41名の皆さんのが演奏会に来てくださいました。

豊浜小学校の校歌から始まりたくさんの歌や太鼓、ピアニカ、リコーダーの演奏を聴かせてくださいました。



その後は、交流会でたくさんのお話をして楽しめていただきました。

桃の節句を楽しみました

おひな様と記念撮影

あい寿の丘では、おひな様の横で記念撮影をしました。

いつまでも仲のよいご夫婦です。

記念撮影後は、みんなで甘酒・三色ゼリーに雛あられを頂きました。



おひな様とお内裏様になりました

南知多町デイサービスセンターでは、おひな様とお内裏様に仮装をして、皆様にお披露目しました。

お内裏様は、背筋がピンと伸びて、おひな様はすまし顔です。



嬉しそうな笑顔で、皆様からは歓声が上がっていました。



そよかぜのひな祭は七段飾りで

そよかぜデイサービスには素敵なおひな様があります。

ご利用者と一緒に飾り付けをしました。

着物を着て、「着物なんて何十年ぶりかに着るわ～」と言いながらも、ご自分でしっかりと襟を直されたりしていました。

着物姿で写真を撮ったりして楽しみ、最後は集合写真を撮りました。



活気と笑いにあふれた健康体操

そよかぜでは、ときどきストレッチをしたり足を曲げ伸ばしたりして体操をおこなっています。

「1人じゃなかなかやる気が起きないけど一緒にやる方がみえると楽しいわ！」

今日もそよかぜでは「いちに、いちに」と活気と笑いがあふれています♪



バレンタインデーの手作りおやつ

ひだまり・そよかぜの2月の手作りおやつはバレンタインデーに、フォンダンショコラを作りました。

フォンダンショコラの上に、生クリームとハート型のクッキーを飾りかわいく仕上りました。

「食べるのがもったいないね」と大好評！



南知多町デイサービスセンターでは、恒例の喫茶店を開催しました。今回は、つばきとすいせんのおまんじゅうをご用意。飲みものは、抹茶・コーヒー・紅茶など、お好みのものを選んで皆さん大満足！

